

1
7/10

1 YBARNA-Z1C1

問1 ア... ゴルジ体

イ... ミトコンドリア

ウ... 極体

「二次卵母細胞」とあるので、「第二極体」と限定できません。(1)

エ... 複相

オ... 受精丘

2
2/4

問2

一度にたくさんの卵が手に入れやすい。

✓ 発生の過程が短い体外受精のため。
✕

体外受精に着目した点(はOKです。ここでは、体外受精で「なぜ」よく用いられるのか具体的に述べよう)。

下線部は、受精の実験によく用いられる理由とは言えません。(2)

3
6/6

問3

Ca²⁺ 除去海水を用いて未受精卵と精子を混合したところ、先体反応は起こらなかった。

4
5/5

問4

(海水のみでは先体反応がおこさず、卵があった海水では先体反応がおきたことから)先体反応には海水中に卵の持つ何らかの物質が必要であること。

前半の()部は、空欄Bの前の「実験2の結果から」と同じ内容のため、< > 部だけで良いです。

合格への一手

リード文の内容はよく理解できており、考察問題にはしっかりと対応できています。しかし、動物の配偶子形成と受精に関する理解が十分でないようです。比較的、基本的な知識問題ですので、似に分野の(植物の配偶子形成と受精)とあわせて復習しておきましょう。

(※解答欄は以上です。裏面にある「答案感想欄」にもご記入ください。)

②谷折り

①山折り